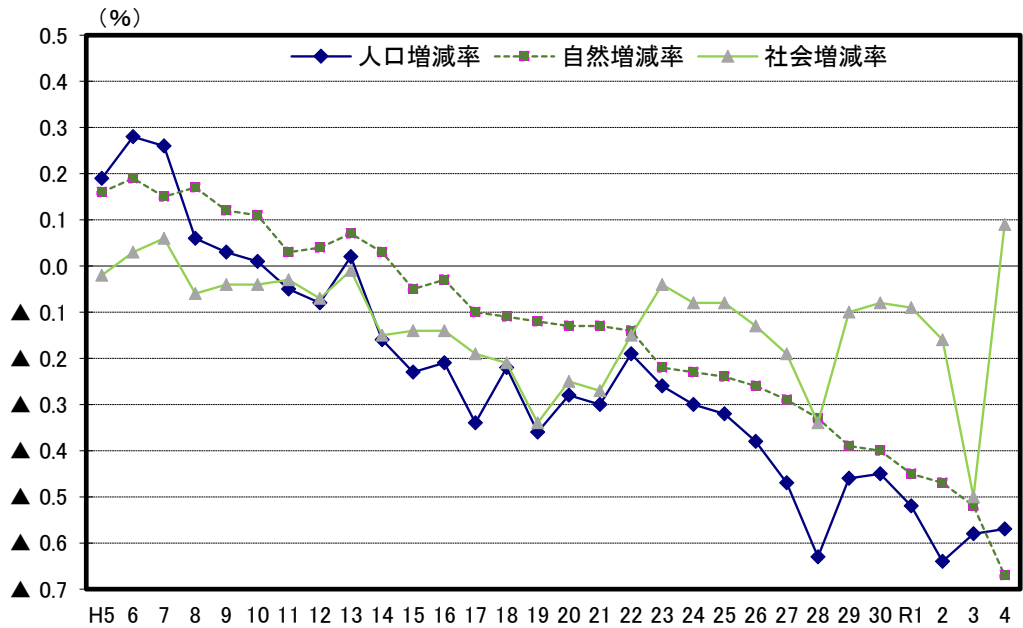


熊本県の人口増減率の推移



解 説

【概要】

毎年の人口推計年報で人口増減率の推移をみると、平成14年以降マイナスとなっており、自然増減率が平成15年以降マイナス、社会増減率は平成8年以降マイナスだったが、令和4年はプラスとなっている。

また、令和4年は人口増減率が▲0.57%、自然増減率が▲0.67%、社会増減率が0.09%となった。

県庁所在地である熊本市への人口集中度率は42.9%と、全国平均（26.9%）を大きく上回っている。

○人口増減率

人口増減数÷期首人口×1,000

○千分率（‰：パーミル）

全体の合計を1,000とし、その1,000分の1を単位として表す比率。

○自然増減率

自然増減数÷期首人口×1,000

○自然増減数

出生児数－死亡者数

○社会増減率

社会増減数÷期首人口×1,000

○社会増減数

入国者数－出国者数＋都道府県（市町村）間転入者数－都道府県（市町村）間転出者数

○期首人口

ここでは各年10月1日現在の人口を期首としている。

○都道府県庁所在地への人口集中度

都道府県庁所在市人口（東京都では新宿区）÷都道府県人口×100

資 料 出 所	調 査 期 日	調査周期
「人口推計年報」 総務省統計局	令和3年10月～令和4年9月	毎年
「人口推計年報」 総務省統計局及び	令和4年10月1日	毎年
「各都道府県庁所在地の推計人口（年報・月報）」 各都道府県統計主管課	令和4年10月1日	（毎年・毎月）